



東京都議会議員 責任ある都政を推進

令和2年 特別号

鈴木あきひろ 活動レポート

発行所：東京都議会議員 鈴木章浩事務所 所在地：〒143-0024 東京都大田区中央1-21-3-104 TEL03-5709-9015 FAX03-6303-7028

新しい東京の未来をひらく!

新型コロナウイルス感染によりお亡くなりになられました方々へ衷心よりのご冥福と、現在病と闘われておられます多くの方々に、一日も早い快復をご祈念申し上げます。

本年1月24日、東京都内で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認されました。この日は、東京五輪の開幕まで半年の節目でありましたが、不断の危機管理が求められる中で、全くと言える程の危機意識の低さにより、初動が遅れたと言わざるを得ません。特に国による中国、韓国全土に対する査証の制限が3月5日、欧米においては3月18日と明らかに水際対策に失敗し、更に都においても、東京2020大会の延期が決まる3月24日までの2ヶ月間、北海道の様な外出自粛要請による感染拡大防止、医療体制の確保、各保健所への支援強化、検査体制の拡充が出来ないまま、爆発的感染拡大一歩手前までの状況にしてしまった事は、誠に遺憾に感じております。

またその後も、小池知事のパフォーマンスによる不用意なロックダウン発言で不必要な不安を煽り、また見通しも根拠も薄い東京アラートの解除による緩みなどにより、都民生活を混乱させてしまいました。

私はこの間、未曾有の国難に立ち向かわれていらっしゃる医療従事者、福祉事業者、学校関係者、中小零細事業者等、多くの方々から現場の声を聞かせていただき、都議会自民党幹事長として新型コロナウイルス対策プロジェクトチームを立ち上げ、具体的な支援策と総合的な対策を、国や都に提言して参りました。小池知事には、1月31日に医療体制の確保と各保健所支援、マスクや防護服等必需品の迅速な供給を柱とした緊急要望を皮切りに7月末まで25回、また政府へは菅官房長官をはじめとして関係閣僚、更に党本部の二階幹事長、岸田政調会長へ予算措置も含めた要望を出させていただき、安倍総理へも、都の医療機関、中小零細事業者の厳しい状況をお伝えさせていただきました。その結果、国における制度融資の拡充、家賃補助制度の創設、医療機関、社会福祉施設への経営支援、大学生への経済的支援制度等に繋げていくことができ、また都においては、新型コロナウイルス感染症専門病院の設置、休業協力金の速やかな支給体制の整備や、第2波に備えた店舗事業者への感染防止徹底宣言ステッカーの掲示とガイドラインの取組み義務化等を実現させていただきました。

さて、8月15日現在、都の累計陽性者数17,454人(国全体54,333人(ダイヤモンドプリンセス乗船者除く))、死者338人(国全体1,092人)、8月15日の新規陽性者385人、入院者数1,541人(病床確保2,400人)と大変厳しい状況が続いております。重症者数が25人と少ない状況に救われておりますが、医療従事者の方々への負担は高まっております。

今後、社会経済活動が活発化し、国内外の人の移動が増え、またインフルエンザの流行と重なってくる事を考えると、更に深刻な状況が予想されます。感染防止の目安となる検査体制の充実と、重篤化を防ぎ、感染拡大を防止する医療体制の万全の確保が最重要となります。

特に、改正インフルエンザ対策特別措置法では、罹患者は入院措置(宿泊療養も含む)が基本であり、特別な事由を有する方のみが自宅療養が許されることになっておりますが、現在の様に、自覚症状がない軽症者が多い中で、軽症者向け宿泊部屋数が3,200室確保されているにも拘らず、宿泊療養者は288人しかおらず、自宅療養者が693人と大変多い状況を改善しなくてはなりません。特別な事由で自宅療養されている方々に対しては、改めて外出自粛の徹底と経過確認の義務化をすべきです。

また、入院(宿泊療養も含む)か自宅療養かの調整中が1,029人もいると報告されておりますが、半数近くは、実際の措置と報告の遅れによるものであり、保健所機能のICT化を一日も早く構築していかなくてはなりません。

これからは、都民の皆様とともに、感染を防ぐ新しい生活様式を基本に、安心して仕事ができる環境を構築し、日本経済を立て直していかねばなりません。

私は、そうした社会を実現していくためにも、来年こそ東京で、オリンピック・パラリンピック大会を開催させていただき、コロナ禍における新しい大会の姿を世界に発信していきたいと考えております。

スポーツは私たちに、多くの感動と勇気を与えてくれます。そこから生まれる大きな力を、コロナウイルスに負けない新しい東京、そして日本の未来に繋げて参ります。

国道357号多摩川トンネルの工事スタート

国道357号東京湾岸道路の東京港トンネル(品川区八潮2丁目～江東区青梅1丁目間)は、神奈川方面へ向かう西行き(海側)が2016年3月に開通し、また千葉県へ向かう東行き(内陸側)が2019年6月に開通しました。この開通により、羽田空港からお台場への所要時間が14分と4割も短縮され、東京区間はいよいよ「多摩川トンネル(羽田空港南口から川崎区浮島町3.4km)」を残すのみとなりました。

国道357号東京湾岸道路の整備は、大田区だけでなく東京のポテンシャル向上に資する重要な事業であり、区議会時代から各方面へ要請活動を行い、ライフワークとして取り組んで参りました。この間国と都の実務者協議会の検討課題に挙げさせていただき、菅官房長官にも直接お願いをさせていただき、いよいよ多摩川トンネルの準備工事が今年の3月にスタート致しました。一日も早い開通を目指し、全力で取り組んで参ります。

東京港整備事業

東京港は、国際貿易港として首都圏4,000万人の生活と産業を支えております。近年アジア経済の発展により、コンテナ船の大型化や貨物の集中により、施設能力の拡充と、高度な物流拠点の形成が求められております。また、国内海運のユニット化の進展により、移出入貨物の荷捌き用地が必要となっております。こうした課題に対応するため、中防外側コンテナターミナル整備が行われており、2017年末に稼働したY1ターミナル、2020年3月に稼働したY2ターミナルとともに、Y3ターミナルの一日も早い整備が重要であり、国との実務者協議会の検討項目に挙げさせて頂いております。(この地域は2020年3月東京都大田区令和町と命名されました。)

更に東京港の貨物増加に伴い、港湾周辺の交通混雑の解消は喫緊の課題であり、昨年6月全面開通した国道357号東京港トンネルとともに本年6月20日開通した臨海道路南北線は、その改善に大きく寄与致します。

その他、東京港は「首都の玄関口」として国内外から多くの来訪者呼び込み、大きな経済効果を取り込むとともに臨海副都心のMICE・国際観光拠点を推進するため、クルーズ客船の積極的な誘致施設の整備が必要であり、これからも世界に誇れる国際戦略港湾を目指して全力で取り組んで参ります。



多摩川の豪雨対策

昨年の台風19号の被害を受け、昨年11月多摩川の豪雨対策を、菅官房長官、御法川国土交通副大臣へ要望させていただきました。その結果、191億円の予算で令和元年度から6年度までの事業として実現致しました。内容は、大規模な河川浚渫と河川改良を含めた護岸整備です。また小河内ダムの利水だけでなく治水能力の改善もさせていただきました。更に多摩川に通じる樋門の開閉を遠隔操作化させていただき、今後も治水能力と安全性の向上に努めて参ります。

尖閣諸島の管理強化

尖閣諸島周辺海域での中国公船の活発な活動を踏まえ、稲田朋美幹事長代行や有志議員により対応等を検討する議員連盟が立ち上がりました。そして尖閣諸島の管理を強化するための調査を国に求める法律を臨時国会で検討しているそうです。昨日稲田幹事長代行にその件で話をさせていただき、国民から寄せられた尖閣基金(私が財政委員長の際に、15億円を超える寄附金を尖閣諸島の整備のみに使える基金とさせていただきました。)が有効に使われるような機会を是非作っていただきたい旨の要望を致しました。

「我が国固有の領土尖閣諸島を守っていく」活動を、都政の場より応援させていただきます。



東京都議会自由民主党 鈴木あきひろのプロフィール

昭和37年8月21日 大田区中央生まれ 池上育ち
 久が原幼稚園/大田区立徳持小学校/大田区立連沼中学校/
 都立雪谷高等学校/青山学院大学法学部卒
 学生時代、アフリカ・スーダンにおける国連支援活動にボランティアとして参加。
 昭和62年父亡き後、(株)光伸舎入社、63年取締役として経営に携わる
 平成11年 大田区議会議員初当選
 平成15年 大田区議会議員2期目トップ当選
 平成19年 松原忠義前都議会議員の後継として補欠選挙にて
 東京都議会議員1期目当選
 平成21年 東京都議会議員2期目当選

平成22年 新銀行東京調査特別委員会委員・決算特別委員会副委員長
 平成23年 財政委員会委員長
 平成24年 総務委員会副委員長・防災対策特別委員会委員
 平成25年 東京都議会議員3期目トップ当選
 平成28年 東京都議会議員4期目当選
 東京都議会自由民主党政務調査会長
 令和 元年 東京都議会自由民主党幹事長
 議会運営委員会副委員長
 東京都議会災害対策連絡調整本部会議委員
 令和 2年 東京都議会自由民主党相談役

東京都議会自由民主党
鈴木章浩

〒143-0024大田区中央1-21-3-104 TEL.03-5709-9015 FAX.03-6303-7028

www.akihiro3708.com/

皆様のご意見をお聞かせ下さい